

サイバーセキュリティニュース

Fortinet社製品を利用している皆様へ



FortiManagerの脆弱性情報が 公開されました(CVE-2024-47575)



公開された脆弱性が放置されたままだと、攻撃者に悪用され、外部から任意のコードまたはコマンドを実行される可能性があります。

【影響を受けるシステム／バージョン】

- ・ FortiManager : 7.6.0、7.4.0～7.4.4、7.2.0～7.2.7、
7.0.0～7.0.12、6.4.0～6.4.14、6.2.0～6.2.12
- ・ FortiManager Cloud : 7.4.1～7.4.4、7.2.1～7.2.7、
7.0.1～7.0.12、6.4系の全バージョン
- ・ FortiAnalyzer : 1000E、1000F、2000E、3000E、3000F、
3000G、3500E、3500F、3500G、3700F、
3700G、3900E

【推奨される対策】

- ・ 脆弱性が修正されたバージョンに更新する。
- ・ 修正されたバージョンへの更新が困難な場合は下記のFortinet社のページに記載された回避策の適用を検討する。

※最新の情報及び詳細はFortinet社のページ

(<https://fortiguard.fortinet.com/psirt/FG-IR-24-423>)を参照



もし被害に遭った場合は、
熊本県警察本部サイバー犯罪対策課に
相談して下さい！

連絡先 096-381-0110



熊本県警察



警察庁

National Police Agency